

**「株式会社マルサン」様が「SDGs宣言書」を策定されました！  
～「とうほうSDGsサポートサービス」による「SDGs宣言書」策定支援～**

株式会社東邦銀行（頭取 佐藤 稔）は、お客さまのSDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）に関する取組みを支援するため、「とうほうSDGsサポートサービス（以下、本サービスとします）」をご提供しております。

この度、本サービスの利用を通じ、株式会社マルサン様が「SDGs宣言書」を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本サービスは、ヒアリングを通してお客さまのSDGsへの取組状況の確認と、経営課題の見える化を行うことで、お客さまの課題解決に向けた具体的な取組みをサポートしております。

また、診断結果に基づく「SDGs宣言書」の作成により、お客さまの特色ある取組みを発信するとともに、社会全体でのSDGsの機運も高めております。

当行では、引続きお客さまのニーズに応じたサービスを提供し、お客さまの成長・発展、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

記

発行企業名	株式会社 マルサン
代表者	代表取締役 前田英俊
所在地	福島県二本松市小浜字鳥居町 27 番地 3
事業内容	住宅用木質部材のプレカット加工、建築資材販売
企業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>●株式会社マルサン様は木造住宅に使用する、構造材、羽柄材、合板等のプレカット加工を通じて、住宅建築現場の業務改善に貢献しております。</li> <li>●ゼロエミッション活動により、廃棄物の再利用や廃棄物ゼロを目標として業務に取組み、資源循環型社会の実現を目指しております。</li> </ul>

以上



東邦銀行グループでは、『とうほうSDGs宣言』を制定し、グループ全体で地域経済の活性化や社会的課題の解決に向けた取組みを通して“地域社会に貢献する会社へ”を目指しています。



# SDGs宣言書

2022年10月19日

## 株式会社マルサン

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた取組みを以下の通り宣言します。

カテゴリ	テーマ	具体的な取組み	SDGsゴール
製品・サービス	社会問題の解決	<p>プレカットによる高品質な木造住宅部材の提供を通じて、社会問題・環境問題の解決に貢献しています。</p> <p>○プレカット部材の導入により、建設現場での生産性向上や工期短縮による人手不足の解消に貢献しています。</p> <p>○工場でプレカット加工を行うことで、建設現場での廃棄物の削減や騒音問題の解決に貢献しています。</p>	    
環境	資源循環型社会の実現 省エネ	<p>ゼロエミッション活動により、廃棄物の再利用や廃棄物ゼロを目標として業務に取組み、資源循環型社会の実現を目指します。</p> <p>○プレカット加工時に発生するおがくずを畜産農家に提供し、堆肥として再利用しています。また、端材についても間柱等のオリジナル製品や、家庭用暖房の燃料として再利用しています。</p> <p>○照明設備や製造ライン等を導入する際は、省エネ設備を積極的に採用し、エネルギー使用量の削減に取組みます。</p>	   
人権・労働	ワークライフバランス 健康経営	<p>社員のライフスタイルに応じた職場環境の整備を推進します。</p> <p>○長時間労働の抑制、年次有給休暇の取得促進や外国人技能実習生が相談しやすい環境の提供等、組織的な支援を通じて、多様な人材が働きやすい職場を目指します。</p> <p>○定期健康診断、メンタルヘルスチェック等健康増進への支援を通じて、社員の健康維持を推進しています。</p>	   
内部管理 組織体制	D Xの推進	<p>D Xの推進による新たな価値の創出と各種業務の効率化を目指します。</p> <p>○D X推進室を設置し、年度計画の中で取組み方針を策定。各種業務のIT化を推進しています。</p> <p>○情報を一元管理する社内管理システムを構築し、全社での情報共有、業務効率の改善に取り組んでいます。</p>	   
社会貢献 地域貢献	地域経済の活性化	<p>地域活動への参加や地域資源の活用を通じて、地域社会の活性化に貢献します。</p> <p>○県産材や国産材の利用を推奨し、地域資源の有効活用を促進します。</p> <p>○就業体験、工場見学会、地域イベントへの参加等を通じて、地域の活性化に貢献します。</p>	   




### SDGsとは

「持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals)」の略称です。2015年9月、国連の「持続可能な開発のための2030アジェンダ」で設定された、2030年を期限とする17のゴール(目標)と169のターゲットのことで、2030年までに、あらゆる貧困に終止符を打ち、不平等を是正し、気候変動に対処するなど「誰一人置き去りにしない」ための取組みを掲げています。